



えいなん

弥富市立栄南小学校
学校通信 No. 45
令和6年12月3日



校長講話 人権週間 12月4日(水)～12月10日(火)

12月4日から10日まで世界人権週間です。この人権週間の前に人権について話しました。人権とは、一人一人が一人の人間として、独立した人格の主体として尊重される権利のことです。詳しく言うと、

「『子どもだから』『男だから』『女だから』と言われない」つまり、**人として尊重される「いじめられない」**つまり、**人としての尊厳を傷つけられない**

「頭がよい・悪い、運動ができる・できない、国籍や文化の違い、障害がある・ないなどで分けられない」つまり、**人としての価値に優劣をつけられない**

ということです。だから、**人権とは、ありのままの自分を大切にされる権利**といえます。

でも、「私の人権だから〇〇してほしい」とみんなが言い出したらどうなるでしょうか。みんなの権利を大切にするために、自分だけ我慢すればいいのか。自分の権利と他の人の権利を大切にするためには権利の調整が絶対に必要になります。権利の調整というのはとても難しいので、友達（親友）について話しました。

親友とは・・・小さいときは常に行動を共にし、大きくなってからは何事も打ち明けられる友達のこと。

テストではこの漢字ではないと〇をもらえませんが、私は「しんゆう」にはこんな漢字もあると考えています。

「心友」・・・こころの友（一緒にいなくても心の中で呼びかけると返事をしてくれる友達）

「真友」・・・真実の友（いつも励ましてくれ、時には叱ってくれる友達）

「信友」・・・信じられる友（絶対に悪口や嘘を言わないので信用できる友）

この、「心」「真」「信」の意味が全部この「親」には入っていると思います。こんな親友がほしいと思う人は、欲しがらただけでなく、こういう友達に自分なる努力をしないとイケないと思います。例えば、相手が、無理を言ってきたら「それ、おかしいよ」と教えてあげたり、困っていたら助けてあげたりすることが必要です。そして、自分の権利ばかり言わず、相手がどう思っているかを考えることが大切です。そして、自分も相手も納得できるようにすること、自分の権利を主張しつつ、相手の権利を大切にすることが、「親友」を作ることに繋がると思います。

最後に・・・「新友」・・・新しい友達

6年生は中学校に行ったら、新しい友達ができます。ありのままの自分もありのままの相手も大切にして、ぜひ親友になる人を見つけてください。

2年生校外学習「イトウ生花店」 11月27日(火)

「イトウ生花店」は花を市場へ行って仕入れて販売するお店だそうです。生花店を始めたきっかけは、栄南学区に花屋さんになかったからだそうです。花屋さんになって装飾士という花を飾る資格や生け花の資格を取って花屋さんの仕事に生かしているそうです。花を長くきれいに保つ薬や、薬がなくても家庭でもできる方法を教えてくださいました。

